

# スマートファクトリーオートメーション

RESPONSIVE, SELF-MAINTAINING, CONNECTED MANUFACTURING

世界の製造業におけるスマートファクトリーオートメーションは、13.3%の年平均成長率(CAGR)で2023年までには9940億ドルに達すると予測されています。

**\$533  
BILLION**  
2018

CAGR  
**13.3%**

**\$994  
BILLION**  
2023

スマートファクトリーオートメーションを採用している企業が期待する平均的なコストの削減率

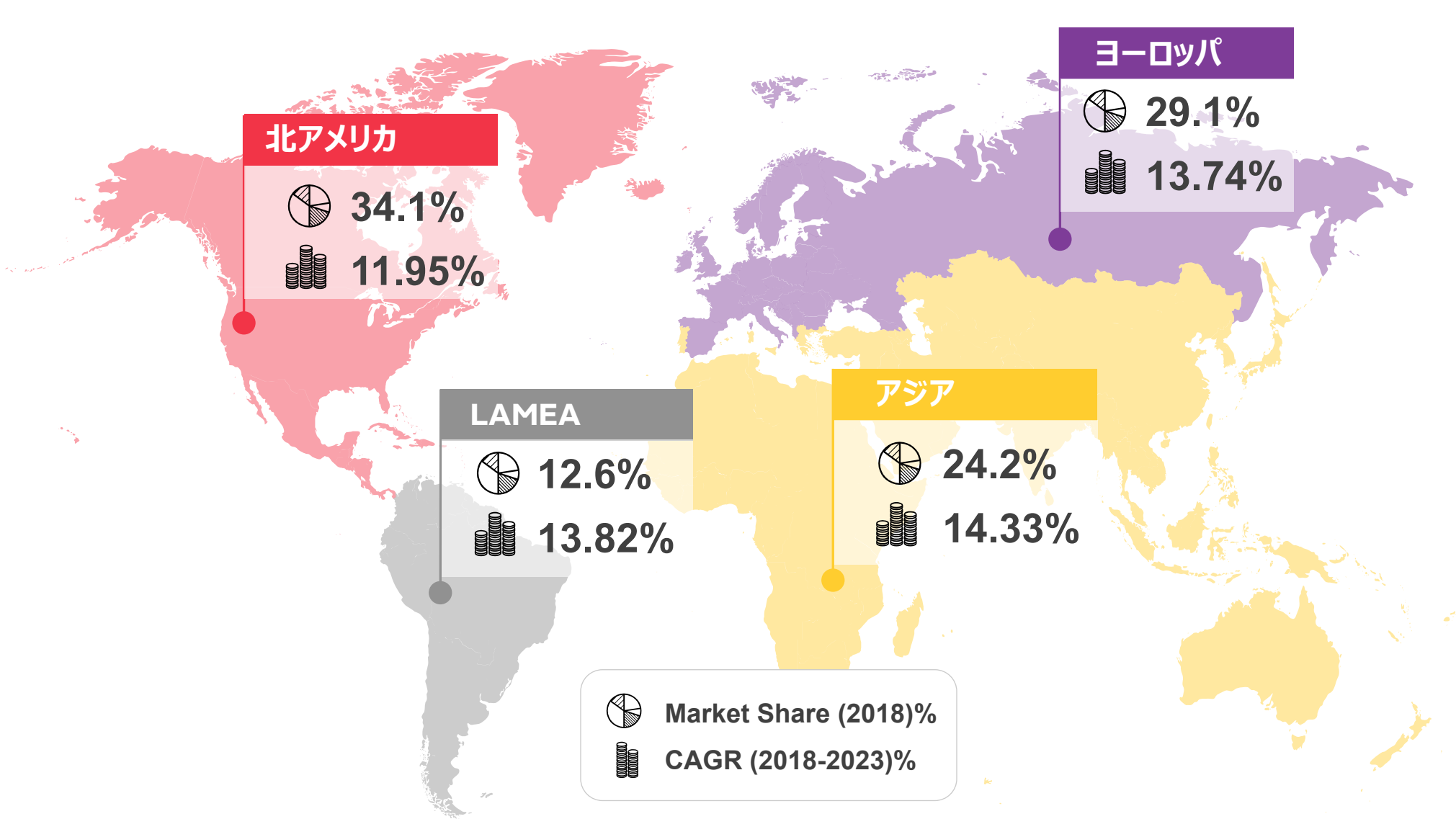


**15% - 20%**

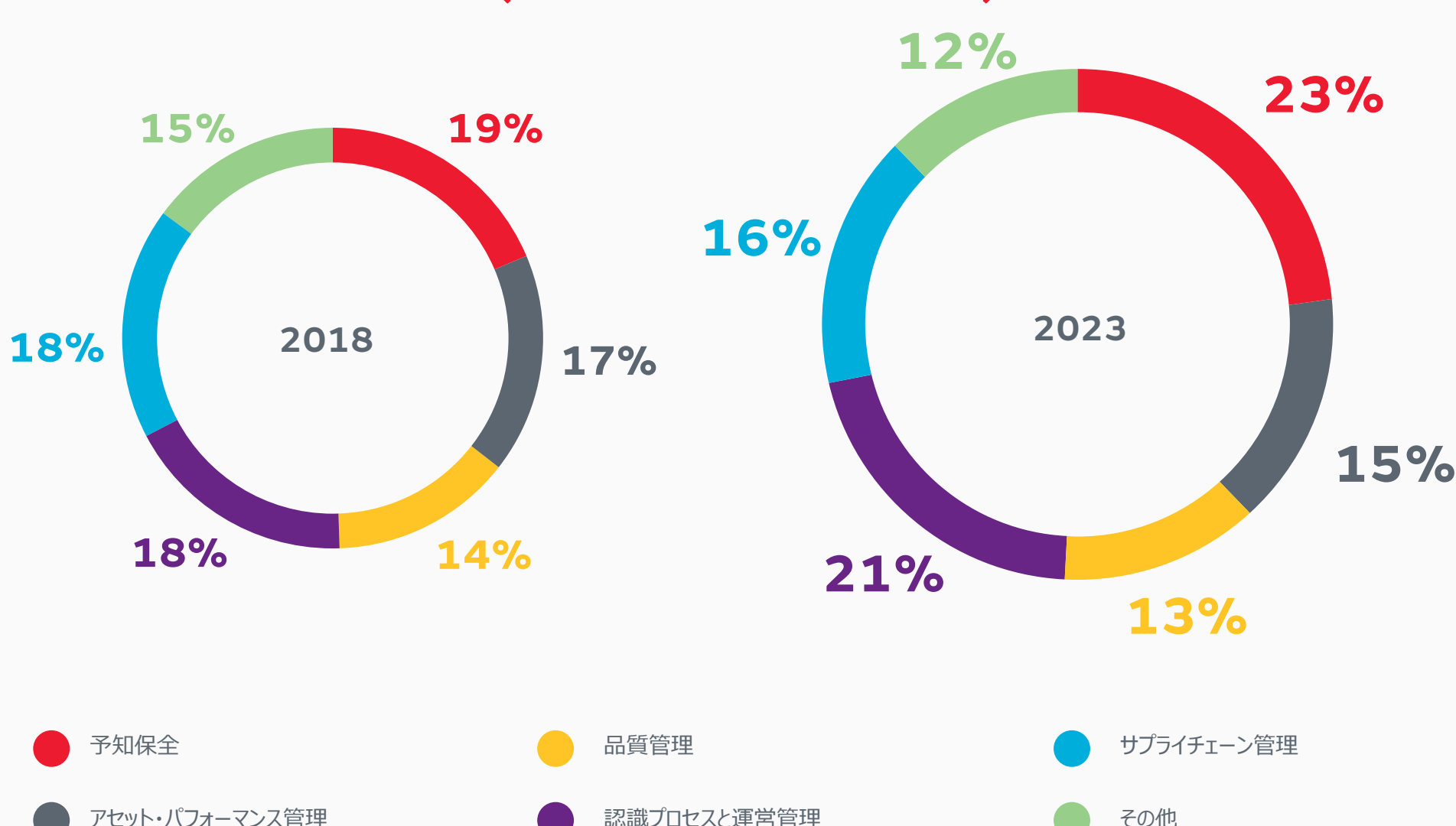
スマートファクトリーオートメーションにおける重要なセグメント

- ハードウェア
- ソフトウェア
- サービス

## 世界のスマートファクトリーオートメーション市場 (地域別, 2018-2023)



## 世界のスマートファクトリーオートメーション市場 (アプリ別, 2018 - 2023)



### DRIVERS

#### リアルタイムのアセット監視

リアルタイムのアセット監視は、特に製造業で大幅成長しました。これにより、安全性や出荷に関係する問題が発生した場合にすばやく認識することが可能になります。

#### 低所有コスト

スマートセンサーを産業用機械に組み込むことで、50%の費用対効率が見込まれ、コストの節約が進むことが期待されています。

#### コスト削減と効率向上のニーズ

インターネットに接続した機器を通じてスマートファクトリーオートメーションを実行することで、リソースを引き下げて生産性を向上することができます。

### OPPORTUNITIES

#### 技術的性能の進化

デジタル時代の到来により、スマートファクトリーオートメーションでのデジタル化で、2000件の工場のうち86%でコスト削減と収益増加が実現すると期待され、工場のスタイルが大きく変化しました。

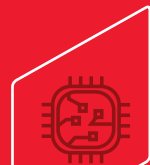
#### インターネット接続を用いた作業情報の管理

製造過程での問題を最小限にするため、スマートファクトリーオートメーションを生産・運用面で活用することで、生産の状況モニタリングすることができます。

#### クラウドに基づいた展開モデルの採用

多様なスマートファクトリーオートメーションのソリューションのうちの一つに、APAC地域の製造業にみられるクラウドに基づいたサービス活用があります。

## スマートファクトリーオートメーションを実現するために 村田製作所が考えること



振動センサとゲートウェイ



RFID ソリューション



LPWAモジュール